

このような課題をお持ちの事業主が対象です

- ✓ 従業員30名以上で営業や業務が属人化・アナログ化している健診機関の事業主
- ✓ 営業や業務の効率と生産性を改善したいと思っている健診機関の事業主
- ✓ 営業部門と業務部門ともDX化したいと思っている健診機関の事業主
- ✓ DXを利用して、集患数・受診率をUPをしたい健診機関の事業主
- ✓ 他の健診機関のDXの取り組みを学びたい健診機関の事業主

講座

セミナー内容

第1講座

健診機関経営者様向け 健診機関DX 取組事例

～営業・事務・医事業務・コールセンターでの課題と改善事例～
・営業部門における健保・団体向けの課題事例
・契約団体毎に異なる契約書、健診コース、料金表等、煩雑になっていた受診条件の標準化に取り組んだ事例
・コールセンターにおける電話対応等、紙主体の業務から健診予約業務の標準化、効率化に取り組んだ事例
・複数施設のローカルルール上の業務を一元化し、業務標準化、生産性向上に取り組んだ事例

株式会社船井総合研究所 依田 剛治



第2講座

健診機関経営者様向け 健診機関DX 取組事例

・健診機関業務のペーパーレス化におけるDX導入の取り組み成功事例
・健診予約の受付業務のWeb化による受診率UP
・健診予約時の問診表のWeb化による利便性UPと回答率UP
・健診結果送付をペーパーレス化することによる業務効率UP
・受診者様のアプリによる画像診断結果の受け取り
・健診機関内での生成AI活用事例

株式会社船井総合研究所 石倉 実



第3講座

健診機関経営者様のためのAI活用

・“経営者目線”で知っておくべき経営・業務に活用できる具体的なAIとは？
・経営全般及び、営業、研究・開発業務にAIをどのように具体的に・実践的に活用していくのか？
・DX・AI活用！明日から出来ること・実践できること

株式会社船井総合研究所 菊池 功



開催日時

2025年 **6月18日水**・**20日金**・**25日水**

13:00～15:00 (ログイン開始:開始時刻30分前～)

開催方法

オンライン開催

お申込み期日

銀行振込み : 開催日6日前まで
クレジットカード : 開催日4日前まで
※祝日や連休により変動する場合もございます。

受講料

一般価格

税抜10,000円(税込11,000円)／一名様

会員価格

税抜8,000円(税込8,800円)／一名様

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】

右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/127895>

船井総研ホームページ(<https://www.funaisoken.co.jp>)の右上検索窓に「127895」をご入力し検索ください。



【お問い合わせ先】船井総研セミナー事務局 E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000(平日9:30～17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。 ※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

健診機関

健診機関のための

DX・AI活用戦略!

業務効率UP&生産性UP!

取組事例に学ぶ!

健診機関におけるDXに成功するポイント!

A健診センター様

電話予約をオンライン予約にすることで、**受診者数UP!!**

B健診機関様

ペーパーレス化、オンライン提出で事前チェックと**業務効率UP!!**

C健診機関様

DX化による業務の無駄を省き**増収・増益!!**



オンライン

2025年 **6月18日水**・**20日金**・**25日水** 13:00～15:00 (ログイン開始:開始時刻30分前～)

主催

健診機関のためのDX・AI活用!業務効率UP&生産性UP!

お問い合わせNo.S127895



サステナブルグロースカンパニーをもっと。
Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



当社ホームページからお申込みいただけます。船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。

127895

健診機関の業務をペーパーレス化して、業務効率を改善する方法 健診機関事業主が知っておくべきDX・AI活用戦略!

健診機関のためのDX・AI活用戦略
DX・AI活用で業務効率UP・生産性UP!



このような課題をお持ちの事業主が対象です

- ✓ 従業員30名以上で営業や業務が属人化・アナログ化している健診機関の事業主
- ✓ 営業や業務の効率と生産性を改善したいと思っている健診機関の事業主
- ✓ 営業部門と業務部門ともDX化したいと思っている健診機関の事業主
- ✓ DXを利用して、集患数・受診率をUPをしたい健診機関の事業主
- ✓ 他の健診機関のDXの取り組みを学びたい健診機関の事業主

本セミナーではこのようなことが分かります

- ✓ “経営者目線”で知っておくべき健診機関業務のDX化の取組事例が学べる!
- ✓ DX・AIに関心はあるが、具体的な行動が取れない事業主のためのセミナーです
- ✓ 健診機関の受付業務をWeb化に成功する方法
- ✓ 具体的なDX化の手法をご紹介
- ✓ 健診機関の健診結果送付業務を効率化
- ✓ 健診結果をペーパーレス化して、業務効率を改善する方法
- ✓ 営業部門でDX・AI化して営業提案力UPと受注力UPできる具体的な手法を学べる!
- ✓ 営業提案力UPと受注力UPして営業部門を強化する方法が学べる!
- ✓ DX・AIを導入して経営効果を上げる取組事例が学べる!
- ✓ 理論・理屈ではなく、現場で実践できる具体的な手法が分かります!

AI活用の効果

- “脱”属人化!“脱”個人依存!
- 自動化・省力化・効率化!
- ノウハウの標準化・平準化!
- 新しいアイデアの創出!
- 提案営業力の向上!
- 営業マン育成力の向上!
- 経営判断力UP!

東京都内 A健診センター様

年間受診者数3万人程度の健診センター
DX化による人間ドック単価UPで増収



Before

- 予約は電話受付のみ、待ちが発生していた
- 予約枠の管理はEXCELや紙で管理していた
- 予約確定の連絡が電話連絡となっていた
- 問診票が紙提出のため、記載漏れ提出忘れが多発しており、当日の受付混雑。
- 印刷代、封入代、郵送代が別途かかっている



After

- オンライン予約システムの導入で予約率、稼働率UP
- 電話予約の受付割合を30%未満に
- 問診をオンライン提出、事前チェック済み
- 健診結果送付をスマホアプリに送付
- 画像データも健診結果に付与
- 印刷代、封入代、郵送代の削減
- 2次検査、診察への連携が可能に



東京都内 B健診機関様

年間受診者数7万人、複数センターの運営
DX化による受診率15%UPで増収



Before

- 施設受付はコールセンターのため非効率
- 予約枠の管理が健診システムと連携されていない
- 代行受付を利用していた
- 健診時の問診票の内容をシステムに再入力している
- 健診結果を紙印刷で印刷代、封入代、郵送代が別途
- 再受診率が下がっていた



After

- オンライン予約システムの導入で予約率、稼働率UP
- 受付予約枠の健診システムとの自動連携
- 問診をオンライン提出で、事前チェック
- 窓口での体調確認のオンライン化
- 健診結果送付をスマホアプリに送付
- 画像データも健診結果に付与
- CRMプラットフォーム構築で
次回健診予約率UP



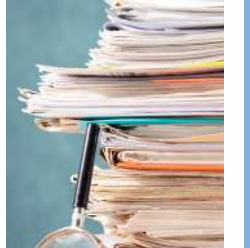
関西地区 C健診機関様

年間受診者数20万人、4健診センター運営
DX化による業務の無駄を省き増収・増益



Before

- 健保や各団体との契約情報がEXCEL管理になっており煩雑
- 予約情報が健診システムと連携されていない
- 健診時の受付情報をシステムに再入力している
- 健診施設内の各部署との情報連携が取れていない
- 複数の各健診施設で管理する情報や
帳票がバラバラで情報共有が困難



After

- 健診契約情報をシステム管理し情報の一元化
- 予約業務のオンライン化による業務レスを実現
- 電話受付の問合せをAIボイスボットやチャットボット化
- 健診受付から予約枠確定までデータ連動させ生産性向上
- 保険診療・健診枠の一元管理化
- 窓口受付を自動受付し対応工数の削減へ
- 健診結果や画像診断データをWeb上で閲覧可能へ
- 各健診施設内の情報を標準化させシステムで一元管理

健診機関の経営にDX・AIを導入すると、提案営業力、業務効率、働き方改革が大幅UP!